

校内意見発表会

学校教育目標

- 自ら学び、考え、実践する生徒（知）
- 心豊かで、自他を尊び、思いやりのある生（徳）
- 健康で、根気強く、たくましい生徒（体）

船浦中学校共通実践！一人一人が意識しよう

礼儀
積極的にかかわる力

挨拶・返事・後始末

元気な挨拶は相手を
思いやる優しさ

物事をやり抜く力
責任感

将来に必要な力を船中で身に付けよう！！

校内意見発表会



9月15日(木)14:00～本校体育館に於いて校内意見発表会が開催されました。各学年代表2名、計6名の弁士による意見発表会の様子です。これまで各学級で各々の意見発表を行い、クラス代表として臨んだ校内大会は、10月23日開催予定の竹富町大会派遣への代表選考会として行われました。全校生徒並びに全教職員が審査した結果、本校代表者として最優秀賞に3学年の上田一穂さんに決定しました。優秀賞は同じく3学年の池村幸大さんです。ぜひ、25日の本校文化祭へ足を運んでいただき、二人の熱弁に耳を傾けてください。

↓本会の代表生徒氏名とタイトルを右⇒に紹介します。



1 学年代表

- 徳岡 信馬 「命と暴力」
- 池村 杏奈 「時間を上手に使うために」

2 学年代表

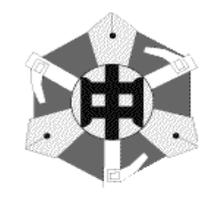
- 伊谷 和樹 「祖母が教えてくれたこと」
- 小野 瑠花 「命の尊さ」

3 学年代表

- 池村 幸大 「僕の弟」
- 上田 一穂 「目に見えない加害者」

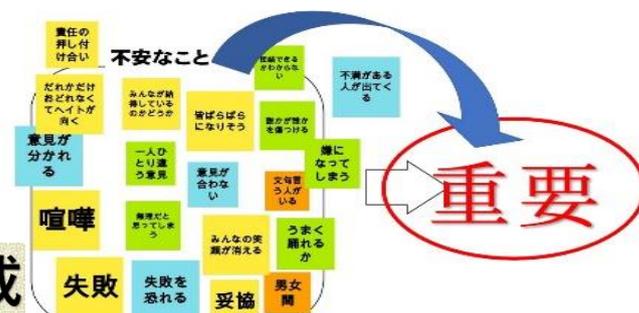
沃野

発行
9月 第21号
船浦中学校
校長 宮城裕子



#4校長講話

9月7日(水)第4回校長講話では“合意形成”という言葉のお話をしました。学校では様々な場面で「話し合い活動」が行われます。今回は“文化祭”という大きな行事を控え、学級、学校全体が文化祭を成功させるために、一つの目標に向かっていかなければなりません。その中で、学年毎のダンスを見事に仕上げているとする学級討議が繰り返されました。



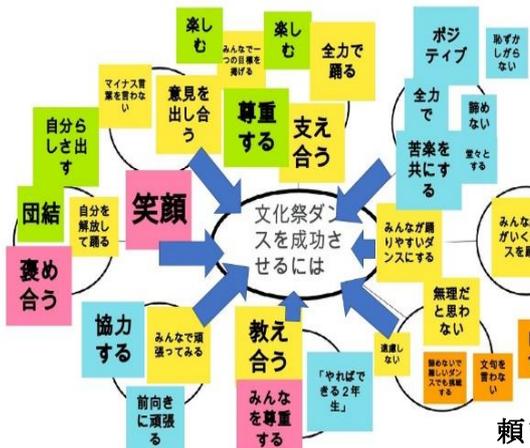
合意形成

意見の一致

各自の意見を出し合うだけの議論に終わらず、最終的にはみんなが納得できるように、お互いの不安解消が大切です。本校2学年の「話し合い活動」を通して合意形成をしていく過程を紹介します。

PCを活用したジャムボードでの意見の出し合い等、合意形成の様子が覗えます。

学級討議は成長が感じられる頼もしい内容になっています。



10月14日の第6回スピーチ集会のスピーチ原稿です。ご一読ください。

池村杏奈さん

「まんが」

スピーチ集会

吉田晴杜さん

「人体の謎」

皆さんは、マンガについて興味はありませんか？マンガには、恋愛マンガや、ミステリー、フィクションやSFなどたくさんのジャンルがあります。また、小説とは違い、文字だけではなく、絵も描かれています。文字を読むのが苦手な人は、読みやすい所も特徴的です。そんなマンガの良いところを3つ紹介したいと思います。一つ目は、先ほど言ったとおり、絵が描かれている所です。自分が好みの人の絵を見ることができたり、区切られてかいてあるので、場面を読みとれたり、絵を見ながら文字を頭の中で読んだりなど想像をしやすい所が一つ目の良い所ではないのかなと思いました。二つ目は、自分が読みたい時に読みたいマンガの本や巻を手にとって読めることです。マンガにはたくさんの巻があります。なので、「～巻」を読みたい時や、このマンガみたいという時に手にとって読むことができる所が良いと思いました。絵本や小説と同じく保管できることです。保管できることでいつでも読むことができ、自分のコレクションとしてもかざることができるからです。このようにマンガの良いところを三つ紹介しましたが、これの他にももっとたくさん、本の良いことがあります。マンガはひまな時間やスキマ時間に読めることができるので、自分が読んでみたいマンガを手にとって読んでみてはいかがでしょうか

身体はたくさんの謎がかくされています。その中にはすごいことやがっかりなことや面白い物があります。今回はその中からいくつか紹介します。

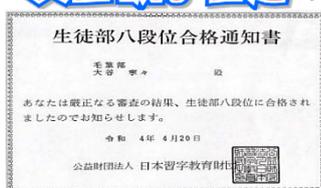
皆さんは勉強などでよく椅子に座りますよね？日本人は仕事などで椅子に座っている時間が世界一長いと言われています。実は、毎日椅子に長い時間座っていると死亡率が高くなると言われています。一日11時間椅子に座っていると約1,4死亡率が上がります。これは座ることで太ももやふくらはぎの血流が悪くなり、全身に酸素や栄養素が送られにくくなるからです。またそれが原因で、肥満や糖尿病にもなりやすくなったり、血管のトラブルで死に至ったりすることもあるそうです。がんになりやすくなるというデータもあります。でも、怖がることはありません。50,60分に一度立ち上がって、2,3分歩いたりすれば対処できます。ところで、みなさんは今、自分の体が光っているように見えますか？実は人間の身体をつくっている細胞はふだんから光を発しています。これは、バイオフロンと呼ばれるものです。細胞の活動が活発になると光がつよくなることがわかっています。とくによく光っているときはがんにかかっているときです。また、身体がストレスにさらされているときも光が強まるというデータもあります。しかし、発光するといっても目に見えないほど弱く真っ暗な部屋でわずかな光を捉える機械などを使わないと見ることはできません。また、なぜ光るのかは謎だそうです。みなさんは、数字に味を感じたり、音を聞いて色が見えたりしませんか？僕は文字などに色を感じるがありますが、数字に味を感じたりはしません。これを共感覚といいます。ほとんどの人が音は音、味は味として感じます。でも、共感覚のある人は、一つの感覚から、複数の感覚が生まれます。これは見たり聞いたりという感覚が脳に伝えられたとき、脳の中で他の感覚とまざりあうことで起こるとかんがえられています。共感覚がある人同士でも感じ方は同じではありません。中には音を聞くと手に形を感じる人もいます。他にもおならを我慢するとくちからでてしまうかもしれないことや、目を開けたままくしゃみをする目飛び出る可能性があることなど身体にはたくさんの驚きがあります。しゃっくりをする理由や涙が出る理由やあくびが出る理由、歯ぎしりをする理由など謎のこともあります。このように自分の体はたくさんの驚きと謎につつまれています。普段自分がやっていることが危険なことだということもあります。指を鳴らすことや食べ過ぎや10時間以上の睡眠なども危険です。気をつけてください。

お知らせ

9月、10月スピーチ集会(年間計画)

月日	発表者	原稿〆切
9月14日(水)4	晴杜・愛・杏奈・遥	9月7日(木)
10月12日(水)3	一染・二葉・和馬	10月5日(水)
10月26日(水)3	千代乃・充喜・權良	10月19日(水)

資格取得 書道 合格おめでとう



公益財団法人日本習字教育財団

生徒毛筆部八段位合格

3年 池村 愛音 R3,12,20

3年 津嘉 山結沙 R3,12,20 取得

2年 大谷 寧々 R4,4,20 取得

※次回11月書道段位試験に挑戦しましょう!!